厚膜2液形エポキシ樹脂床用塗料

ニッペ クリンカラーE20コテ用 新

高度な耐久性が望まれる床面に最適な床用塗料(屋内用)です。
厚膜型エポキシ樹脂を主剤としているので、こてでの厚膜施工が可能で
重量物の運搬や頻繁な通行に対してもすぐれた耐摩耗性・耐衝撃性を発揮します。

ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆

1 耐久性

厚膜型エポキシ樹脂なので耐衝撃性・耐久性にすぐれています。

2 耐薬品性

エポキシ樹脂なので耐薬品性・耐油性にすぐれています。

3 耐摩耗性

エポキシ樹脂なので強靭で耐摩耗性にすぐれています。

4 仕上がり性

こてにて厚膜に施工ができ平滑な仕上がりが得られます。

用　途(屋内用)

一般工場　食品工場　化学薬品工場　重機械工場　機械室・電気室　倉庫・配送センター　事務室・教室　食堂　店舗・事務所　研究室・実験室　通路・廊下・階段　コンクリート駐車場(屋内)

NIPPON PAINT CO.,LTD.

ニッペ クリンカーE20コテ用 新

■容量　色相：ニッペクリンカーシリーズ色見本帳をご参照ください。

	容量	セット内容		混合比(重量比)		1セットの標準塗り面積
		主剤	硬化剤	主剤	硬化剤	
ニッペクリンカー E20プライマー	15kg セット	7.5kg	7.5kg	1	1	60～100㎡/回
ニッペクリンカー E20コテ用 新	15kg セット	12.5kg	2.5kg※	5	1	塗装仕様により異なります。各塗装仕様の使用量から算出ください。

※硬化剤にはS型とW型がございます。使用目安は気温15℃以上:S型、気温5℃以下:W型です。

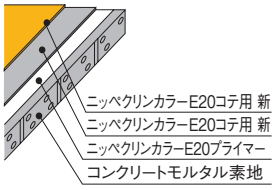
■性能・一般物性　(JIS K 5970に準拠)　※当社社内試験による。

試験項目	性 能	規　　格
容器の中での状態	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様である。
塗装作業性	合格	塗装作業に支障があってはならない。
塗膜の外観	合格	塗膜の外観が正常であるものとする。
耐摩耗性	11	規定回転数当たりの摩耗減量30mg以下。
耐衝撃性(デュポン式)	合格	衝撃による変形で塗膜に割れ・はがれを生じないものとする。
耐水性	合格	6時間水に浸したとき異常がない。
耐アルカリ性(水酸化カルシウム飽和溶液)	合格	6時間アルカリに浸したとき異常がない。
ホルムアルデヒド放散量	合格	F☆☆☆☆:0.12mg/L以下
歩行可能時間	10時間	23℃の場合(社内規格)
光沢	98	60度鏡面光沢度(社内規格)
硬度	2H	鉛筆硬度(社内規格)

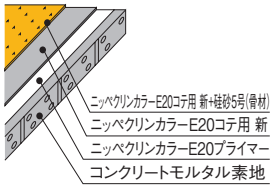
※) 塗装後のフォークリフト走行可能時間は3日／23℃以上です。

■流しのべ工法

●平滑仕上げ

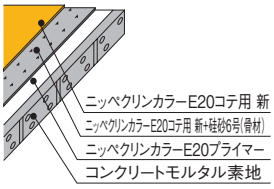


●防滑仕上げ

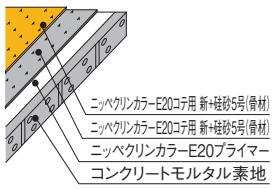


■ペースト工法

●平滑仕上げ



●防滑仕上げ



■標準塗装仕様(新設コンクリート面)

下記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)。

1.流しのべ工法　平滑仕上げ　1mm厚

工　程	塗　料　名	塗り回数	使用量(kg/㎡/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤(%)	塗装方法
素地調整	新設コンクリートは夏季30日以上、冬季40日以上養生させ、表面のpHが10以下、含水率が10%以下(アナログ式測定器)もしくは5%以下(デジタル式測定器)になってから施工してください。 表面のレイタンスや不純物は完全に取り除いてください。 ひび割れ、巣穴、不陸などは、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填し平滑にしてください。					
プライマー	ニッペクリンカー E20プライマー※1	1～2	0.15～0.25	4時間以上3日以内	―	中毛ローラー
下塗り	ニッペクリンカー E20コテ用 新	1	0.4	10時間以上3日以内	―	こて
上塗り	ニッペクリンカー E20コテ用 新	1	1.0	―	―	こて

2.流しのべ工法　防滑仕上げ　1.5mm厚

工　程	塗　料　名	塗り回数	使用量(kg/㎡/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤(%)	塗装方法
素地調整	新設コンクリートは夏季30日以上、冬季40日以上養生させ、表面のpHが10以下、含水率が10%以下(アナログ式測定器)もしくは5%以下(デジタル式測定器)になってから施工してください。 表面のレイタンスや不純物は完全に取り除いてください。 ひび割れ、巣穴、不陸などは、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填し平滑にしてください。					
プライマー	ニッペクリンカー E20プライマー※1	1～2	0.15～0.25	4時間以上3日以内	―	中毛ローラー
下塗り	ニッペクリンカー E20コテ用 新	1	1.0	10時間以上3日以内	―	こて
上塗り	ニッペクリンカーE20 コテ用 新+硅砂5号	1	0.4+0.1	―	―	こて +中毛ローラー

3.ペースト工法　平滑仕上げ　2.0mm厚

工　程	塗　料　名	塗り回数	使用量(kg/㎡/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤(%)	塗装方法
素地調整	新設コンクリートは夏季30日以上、冬季40日以上養生させ、表面のpHが10以下、含水率が10%以下(アナログ式測定器)もしくは5%以下(デジタル式測定器)になってから施工してください。 表面のレイタンスや不純物は完全に取り除いてください。 ひび割れ、巣穴、不陸などは、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填し平滑にしてください。					
プライマー	ニッペクリンカー E20プライマー※1	1～2	0.15～0.25	4時間以上3日以内	―	中毛ローラー
下塗り	ニッペクリンカーE20 コテ用 新+硅砂6号	1	1.0 +0.5～0.8	10時間以上3日以内	―	こて
上塗り	ニッペクリンカー E20コテ用 新	1	1.0	―	―	こて

4.ペースト工法　防滑仕上げ　3.0mm厚

工　程	塗　料　名	塗り回数	使用量(kg/㎡/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤(%)	塗装方法
素地調整	新設コンクリートは夏季30日以上、冬季40日以上養生させ、表面のpHが10以下、含水率が10%以下(アナログ式測定器)もしくは5%以下(デジタル式測定器)になってから施工してください。 表面のレイタンスや不純物は完全に取り除いてください。 ひび割れ、巣穴、不陸などは、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填し平滑にしてください。					
プライマー	ニッペクリンカー E20プライマー※1	1～2	0.15～0.25	4時間以上3日以内	―	中毛ローラー
下塗り	ニッペクリンカーE20 コテ用 新+硅砂5号	1	1.5 +1.5	10時間以上3日以内	―	こて
上塗り	ニッペクリンカーE20 コテ用 新+硅砂5号	1	0.4+0.1	―	―	こて +中毛ローラー

(※1)下塗りの使用量はぬれ感がでるまでを目安にしてください。素地の吸い込みがはげしい場合は乾燥後に増し塗りしてください。
(※) 記載された塗料以外の適用については、最寄りの販売会社(営業所)にご相談ください。　(※) 塗り替えの場合、ニッペクリンカーE20プライマーの塗り重ね乾燥時間は、16時間以上3日以内／23℃。
(※) カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されています。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いいたします。
(※) 具体的な素地調整方法については、ニッペクリンカー施工マニュアルをご参照ください。

■混合比・ポットライフ

塗料名	ニッペクリンカーE20プライマー	ニッペクリンカーE20コテ用 新
セット	主剤:硬化剤=7.5kg:7.5kg	主剤:硬化剤=12.5kg:2.5kg
混合比	主剤:硬化剤=1:1	主剤:硬化剤=5:1
ポットライフ	2時間(23℃)	S型:30分(23℃) W型:40分(10℃)

※2液形のため、主剤と硬化剤を混合してお使いください。
注:エポキシ樹脂系ですので、皮膚かぶれを起こすことがあります。肌に付着しないよう注意してください。

■安全衛生上の注意事項　ニッペクリンカーE20 コテ用 新 CB2グリーン主剤

1. 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
2. 取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行うこと。
3. この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
4. 環境への放出を避けること。
5. 本来の用途以外に使用しないこと。
6. 気分が悪い時は、医師の診察／手当を受けること。
7. 口をすすぐこと。
8. 飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡すること。
9. ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
10. 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
11. 施錠して保管すること。
12. 直射日光や水濡れは厳禁。
13. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとすること。
14. 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄すること。

■施工上の注意(詳細な内容については、製品使用説明書などにてご確認ください。)

1. 使用量は、塗料のみについての記載です。塗料の中に硅砂やウレタンチップを混合して防滑仕上げする場合に、混合する硅砂ウレタンチップの使用量は含まれていません。
2. 塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
3. ワックスを使用している床面は付着阻害を起こしますので、ワックス用はく離剤などで除去し水洗いを十分行い十分に乾燥後、塗装してください。
4. 厚く塗り過ぎると乾燥が遅れたり、ひび割れが入ったりしますので、厚付けに注意してください。
5. 軽歩行は塗装翌日から可能ですが(23℃)、車両の走行は塗装後72時間が経過した後にしてください。早期の使用は、塗膜がはがれたり、靴跡、タイヤ跡などの不具合が生じます。
6. 塗料液と硬化剤を混ぜたものを缶の中に入れたままにしておくと、急激に発熱し危険な状態になるおそれがあるため、速やかに床に流し施工してください。残った場合は発熱防止のため水を10cmほど張ってください。
7. アスファルト面への塗装は、割れやにじみが発生するおそれがありますので避けてください。
8. 旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系の場合は、ポリシャー・サンダーで表面を目粗ししてください。
9. 強化コンクリート、カラーコンクリート、フェロコン、ち密に仕上られた一般コンクリート・モルタル面へ施工の際は付着性向上のため、研削機を用いて下地表面を物理的に目粗しするか、PHコントロール剤3(酸性薬剤)を使用後水洗して表面処理を行ってください。(フェロコンには使用できません。)
10. 常時、水が溜まる箇所は傾斜をとり、排水溝を設けるなどして、排水処理を行ってください。
11. 常時水がかかる可能性がある場所、または下から(塗膜の裏面から)水分が廻る可能性がある場所には、ニッペクリンカーEレジモルクリヤー(新)を使用した塗装仕様で塗装してください。
12. 下地表面の油脂や汚れは溶剤などで十分に除去してください。
13. 下地コンクリート表面のレイタンス、エフロレッセンスなどの粉化物、ぜい弱部は十分に除去してください。ひび割れ、巣穴、不陸などがある場合や、旧塗膜にはがれがある場合には、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填すると、段差修正や部分補修などを行い、平滑な面にしてから塗装を行ってください。
14. 塗り替え時で、旧塗膜が弾性の場合は使用しないでください。
15. 旧塗膜の種類が不明の場合には必ず試験施工で適性を確認してください。塗り替えの際、旧塗膜の劣化状況や付着状況、または使用環境などによりシーラーレスタイプの塗料でもプライマーが必要な場合があります。
16. シンダーコンクリート面に塗装する場合は、プライマーを数回(2～3回)塗装し、素材表面の強度を向上させてから上塗りを塗装してください。
17. 塗料の中に硅砂を混合して防滑仕上げする場合は硅砂は沈殿しやすいので、かき混ぜながら塗装してください。
18. 施工に関しての詳細な注意事項はクリンカー施工マニュアルをご参照ください。
19. エポキシ樹脂塗料は、直射日光などの紫外線の影響を受ける部位に施工するとと変色する場合がありますので塗装は避けてください。なお、日差しの入り込む窓際や室内灯の種類や照度によっては変色する場合がありますのでご注意ください。
20. 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気をしてください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
21. 硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解する場合があります。
22. 塗料を扱う場合は、皮膚に付着しないようにご注意ください。また、蒸気やミストなども吸い込まないように十分にご注意ください。
23. 塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合(高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分の影響を受けるおそれがある場合は、塗装を避けてください。
24. 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
25. 素地表面のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケット科学社製CH-2型で測定した場合)、または5%以下(ケット科学社製Hi500シリーズ:コンクリートレンジで測定した場合)の条件で塗装してください。
26. 表面のごみ、ほこり、エフロレッセンス、レイタンスなどは除去し、目違い、ジャンカ、コールドジョイントなどは、樹脂入りセメントモルタルで平滑にしてください。
27. 塗料液と硬化剤の混合割合は、必ずまもってください。混合割合が不適切な場合、塗膜性能が発現されなかったり、仕上がりや作業性が低下することがあります。
28. 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
29. 汚れ、ざらどにより補修塗りが必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
30. 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
31. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

警　告	危険有害性情報
	飲み込むと有害／臓器の障害のおそれ／長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ／水生生物に有害

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎011-370-3101　近畿支店 ☎06-6455-9320
東北支店 ☎022-232-6711　中国支店 ☎082-281-2180
関東支店 ☎03-5479-3614　四国支店 ☎0877-56-2346
北関東信越支店 ☎03-5479-3614　九州支店 ☎092-751-9861
中部支店 ☎052-461-1960

●このカタログは、再生紙を使用しています。

●本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●©Copyright 2023 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.

●日本ペイントホームページ　https://www.nipponpaint.co.jp/

カタログNo.
NP-B023
SS230200H
2023年3月現在